科目名	イベントプランニング			担当講師	横山　聡史
講師実務経験	広告代理店勤務を経てWEB企画制作会社設立。現在フリーのディレクター／プロデューサー				
対象学年	2　学年	対象コース	コンサート制作・マネージャーコース/総合コース	授業形態	演習
期　間	後期	総授業回数	13　回	1回あたりの授業時間	270　分

期	修　得　目　標
後期	企画から現場運営までできる限り自分達で行い、イベントを実現する全行程を修得する。

回数	日程	【授　業　計　画】
1	10月20日	オリエンテーション・グループ分け・ブレインストーミング
2	10月27日	グループごとに企画会議1
3	11月10日	グループごとに企画会議2
4	11月17日	グループごとに実施案制作1
5	12月1日	グループごとに実施案制作2
6	12月8日	グループごとに実施案制作3
7	12月15日	グループごとに実施案制作4
8	12月22日	グループごとに実施案制作5
9	1月19日	1班ゲネ・反省会＆実施案修正
10	1月26日	2班ゲネ・反省会＆実施案修正
11	2月2日	1班本番・反省会＆報告書制作／2班は観客として参加
12	2月9日	2班本番・反省会＆報告書制作／1班は観客として参加
13	2月16日	全体反省会
14		
15		

評価方法	定期試験（筆記試験）100%、平常点±10点（出席率、提出物、授業態度・取組状況など）
	成績評価方法：A
評価	上記総合評価点　S(100-90)　A(89-80)　B(79-60)　C(59-50)　D(49以下 不可)
テキスト	
注意事項	78時間中　27時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません（留年となります）

科目名	体力トレーニングⅡ			担当講師	MASA
講師実務経験	ダンススタジオ勤務・ダンスインストラクター・イベント主催、企画、運営、芸能事務所勤務				
対象学年	2　学年	対象コース	コンサート制作・マネージャーコー/総合コース	授業形態	実習
期　間	後期	総授業回数	8　回	1回あたりの授業時間	135　分

期	修　得　目　標
後期	強い身体と精神の取得、コミュニケーション能力とやり遂げる力、チャレンジする力を修得する。

回数	日程	【授　業　計　画】
1	10月14日	授業ガイダンス・体力トレーニング
2	10月28日	体力トレーニング
3	11月11日	体力トレーニング
4	11月25日	体力トレーニング
5	12月16日	体力トレーニング
6	1月27日	体力トレーニング
7	2月10日	体力トレーニング
8	2月24日	実技テスト
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15	2月24日	

評価方法	定期試験点数、平常点±10点（出席率、提出物、授業態度・取組状況など）
	成績評価方法：C
評価	上記総合評価点　S(100-90)　A(89-80)　B(79-60)　C(59-50)　D(49以下 不可)
テキスト	
注意事項	24時間中　9時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません（留年となります）

科目名	カラーコーディネイト			担当講師	木村　真祐美
講師実務経験	カラーコーディネーター、カラーセラピスト				
対象学年	2　学年	対象コース	コンサート制作・マネージャーコー/総合コース	授業形態	講義
期　間	後期	総授業回数	7　回	1回あたりの授業時間	135　分

期	修　得　目　標
後期	色彩の基礎知識、色の持つ効果を知り色に関する感性を磨いて色彩活用できることを修得する。

回数	日程	【授　業　計　画】
1	10月21日	授業ガイダンス
2	11月4日	色の働きと色の見える仕組みについて　色彩基礎知識について
3	11月18日	色の感情作用、知覚的効果について
4	12月2日	色とイメージの関係について
5	1月20日	パーソナルカラー（似合う色）について
6	2月3日	カラーセラピー（色彩心理）について
7	2月17日	定期試験対策
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		

評価方法	定期試験（筆記試験）100%、平常点±10点（出席率、提出物、授業態度・取組状況など）
	成績評価方法：A
評価	上記総合評価点　S(100-90)　A(89-80)　B(79-60)　C(59-50)　D(49以下 不可)
テキスト	
注意事項	21時間中　8時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません（留年となります）

科目名	照明			担当講師	鈴木　雅光
講師実務経験	イベント制作会社勤務				
対象学年	2　学年	対象コース	選択者	授業形態	実習
期　間	後期	総授業回数	15　回	1回あたりの授業時間	135　分

期	修　得　目　標
前期	舞台照明の基本について修得する

回数	日程	【授　業　計　画】
1	10月14日	授業ガイダンス、電源ブレーカー・ユニット・サス及びケーブルについて
2	10月21日	回路（フロア・サス）・照明機材及び吊仕込①について
3	10月28日	BACK仕込・シュートについて
4	11月4日	地明かり・ブッチ仕込・シュートについて
5	11月11日	シーリング・SS仕込・シュートについて
6	11月18日	フロア仕込・シュート、PINについて
7	11月25日	仕込手順・照明卓操作について
8	12月2日	仕込①（BACK・ブッチ）1班、（シーリング・フロア）2班
9	12月16日	仕込②（BACK・ブッチ）2班、（シーリング・フロア）1班
10	1月20日	吊仕込・シュート①（実技試験）
11	1月27日	吊仕込・シュート②（実技試験）
12	2月3日	音楽に合わせてオペレートを行う①
13	2月10日	音楽に合わせてオペレートを行う②
14	2月17日	音楽に合わせてオペレートを行う③
15	2月24日	筆記試験対策

評価方法	定期試験点数(50%)実技修得度（50％）平常点±10点（出席率、提出物、授業態度・取組状況など）
	成績評価方法：B
評価	上記総合評価点　S(100-90)　A(89-80)　B(79-60)　C(59-50)　D(49以下 不可)
テキスト	
注意事項	45時間中　16時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません（留年となります）

科目名	PA			担当講師	久本晃三
講師実務経験	音響会社勤務				
対象学年	2　学年	対象コース	選択者	授業形態	実習
期　間	後期	総授業回数	15　回	1回あたりの授業時間	135　分

期	修　得　目　標
前期	PAの機材、仕事内容を理解し基本的な取り扱いや簡易PAシステムの設置＆ハウス・モニターオペレートを修得する。

回数	日程	【授　業　計　画】
1	10月14日	オリエンテーション、ケーブル巻き、PA仕事説明
2	10月21日	マイクスタンド立て方、ケーブル結線の仕方、ケーブル巻き
3	10月28日	PAコンソール（卓）、モニター仕込み図説明
4	11月4日	仕込み図を見ての仕込み作業
5	11月11日	仕込み図を見ての仕込み作業
6	11月18日	仕込み作業試験
7	11月25日	モニタースピーカー、AUX等の説明
8	12月2日	エフェクター、AUX等の説明
9	12月16日	オペレート試験内容説明（舞台機構調整技能検定実技試験内容）
10	1月20日	オペレート試験練習
11	1月27日	オペレート試験練習
12	2月3日	モニター送りの基本オペレーション仕込み練習
13	2月10日	モニター送りの基本オペレーション仕込み練習
14	2月17日	モニター送りの基本オペレーション仕込み試験
15	2月24日	モニター送りの基本オペレーション仕込み試験、後期試験対策他

評価方法	定期試験点数(50%)実技修得度（50％）平常点±10点（出席率、提出物、授業態度・取組状況など）
	成績評価方法：B
評価	上記総合評価点　S(100-90)　A(89-80)　B(79-60)　C(59-50)　D(49以下 不可)
テキスト	
注意事項	45時間中　16時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません（留年となります）

科目名	動画制作			担当講師	髙橋　学
講師実務経験	角川映画勤務、マメゾウピクチャーズ代表、clapfilm LLP代表、ゆうばり国際映画祭理事、ゆうばりフィルムコミッション代表、あ・り一さだ理事、ケセランパセラン事務所代表				
対象学年	2　学年	対象コース	選択者	授業形態	実習
期　間	後期	総授業回数	15　回	1回あたりの授業時間	135　分

期	修　得　目　標
前期	動画制作・製作を通して、映像全般の知識と技術を修得する。

回数	日程	【授　業　計　画】
1	10月14日	授業ガイダンス。映像の知識①。
2	10月21日	映像の知識②。プリプロダクション①。
3	10月28日	映像の知識③。プリプロダクション②。
4	11月4日	映像の知識④。プリプロダクション③。
5	11月11日	機材選び。テスト撮影。
6	11月18日	ロケハン。リハーサル。
7	11月25日	撮影実習①。
8	12月2日	撮影実習②。
9	12月16日	撮影実習③。
10	1月20日	編集①。基本的な編集の知識。
11	1月27日	編集②。荒編までの知識。
12	2月3日	編集③。BGM、効果音の入れ方。
13	2月10日	編集④。仕上げ。
14	2月17日	編集⑤。予告編作成。
15	2月24日	試写、まとめ。

評価方法	定期試験点数(50%)実技修得度（50％）平常点±10点（出席率、提出物、授業態度・取組状況など）
	成績評価方法：B
評価	上記総合評価点　S(100-90)　A(89-80)　B(79-60)　C(59-50)　D(49以下 不可)
テキスト	授業にてプリント配布
注意事項	45時間中　15時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません（留年となります）

科目名	REC			担当講師	金沢　琢司
講師実務経験	レコーディングスタジオ勤務				
対象学年	2　学年	対象コース	選択者	授業形態	実習
期　間	後期	総授業回数	15　回	1回あたりの授業時間	135　分

期	修　得　目　標
前期	レーディングスタジオの基本を修得する

回数	日程	【授　業　計　画】
1	10月14日	スタジオシステム①:マイク・機材について学ぶ
2	10月21日	スタジオシステム②:コントロールルーム・ブースについて学ぶ
3	10月28日	スタジオシステム③:SSLとProToolsについて学ぶ
4	11月4日	録音実習①:ドラムのマイクセッテイング練習1
5	11月11日	録音実習②:ドラムのマイクセッテイング練習2
6	11月18日	録音実習③:エレキギターのマイクセッテイング
7	11月25日	録音実習④:ベースのマイクセッテイング
8	12月2日	ミックス実習①:デモ音源を使い、ミックス練習
9	12月16日	ミックス実習②:デモ音源を使い、ミックス練習
10	1月20日	ミックス実習③:デモ音源を使い、ミックス練習
11	1月27日	ミックス実習④:デモ音源を使い、ミックス練習
12	2月3日	録音実践:バンドレコーディング4ピース
13	2月10日	録音実践:録音した音源でミックス作業
14	2月17日	録音実践:録音した音源でミックス作業
15	2月24日	録音実践:録音した音源でミックス作業

評価方法	定期試験点数(50%)実技修得度(50%)平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など)
	成績評価方法:B
評価	上記総合評価点　S(100-90)　A(89-80)　B(79-60)　C(59-50)　D(49以下 不可)
テキスト	各回授業にてプリント配布
注意事項	45時間中　16時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)

科目名	CAD実習Ⅲ			担当講師	佐藤　直子
講師実務経験	建築士.インテリアコーディネーター				
対象学年	2　学年	対象コース	コンサート制作・マネージャーコー/総合コース	授業形態	講義
期　間	後期	総授業回数	15　回	1回あたりの授業時間	135　分

期	修　得　目　標
前期	ベクターワークスを利用した図面製作方法.利用方法.表現方法　を修得する。

回数	日程	【授　業　計　画】
1	10月15日	授業ガイダンス　前期の復習
2	10月22日	現調～採寸　.図面製作　課題1
3	10月29日	現調～採寸　.図面製作　課題1
4	11月5日	企画書について　課題（店舗製作）
5	11月12日	課題（店舗製作）　コンセプト　計画
6	11月19日	課題（店舗製作）　平面図.立面図.製作
7	11月26日	課題（店舗製作）　デザイン　イラストレーター互換性
8	12月3日	画像取り込み含む図面製作
9	12月17日	課題（店舗製作）　仕上
10	1月14日	課題（店舗製作）　仕上
11	1月21日	発表
12	1月28日	画像トレースと縮尺について　課題（ホール）
13	2月4日	課題（ホール）
14	2月18日	課題（ホール）
15	2月25日	3D機能について（応用）～まとめ

評価方法	定期試験点数、平常点±10点（出席率、提出物、授業態度・取組状況など）
	成績評価方法：C
評価	上記総合評価点　S(100-90)　A(89-80)　B(79-60)　C(59-50)　D(49以下 不可)
テキスト	
注意事項	45時間中　16時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません（留年となります）

科目名	PA基礎実習	担当講師	森　良太
講師実務経験	ライブハウス勤務/フリー音響エンジニア		

対象学年	2 学年	対象コース	サート制作・マネージャーコー/総合コ	授業形態	実習
期　間	後期	総授業回数	15　回	1回あたりの授業時間	135　分

期	修　得　目　標
前期	簡易的な仕込みからオペレートまでを行える技術を修得する。

回数	日程	【授　業　計　画】
1	10月15日	授業ガイダンス　前年度の復習
2	10月22日	仕込みからサウンドチェックまで
3	10月29日	技術修得度確認
4	11月5日	マイキングからサウンドチェックまで
5	11月12日	技術修得度確認
6	11月19日	ナレーション現場を想定したオペレート練習I
7	11月26日	ナレーション現場を想定したオペレート練習II
8	12月3日	技術修得度確認
9	12月17日	カラオケ音源を使用したオペレート練習I
10	1月14日	カラオケ音源を使用したオペレート練習II
11	1月21日	技術修得度確認
12	1月28日	打楽器に対するマイキングと音出し
13	2月4日	弦楽器に対するマイキングと音出し
14	2月18日	総復習
15	2月25日	筆記試験対策

評価方法	定期試験点数(30%)実技修得度（70%）平常点±10点（出席率、提出物、授業態度・取組状況
	成績評価方法：B
評価	上記総合評価点　S(100-90)　A(89-80)　B(79-60)　C(59-50)　D(49以下 不可)
テキスト	
注意事項	45時間中　16時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません（留年となります）

科目名	プレゼンテーション			担当講師	横山　聡史
講師実務経験	広告代理店勤務を経てWEB企画制作会社設立。現在フリーのディレクター／プロデューサー				
対象学年	2　学年	対象コース	コンサート制作・マネージャーコース/総合コース	授業形態	実習
期　間	後期	総授業回数	15　回	1回あたりの授業時間	135　分

期	修　得　目　標
前期	「イベントプランニング」授業と連動し、企画のための情報収集と、提案・説得能力について修得する。

回数	日程	【授　業　計　画】
1	10月16日	オリエンテーション・グループ分け・ブレインストーミング
2	10月23日	全体ブレインストーミングを受け、出された意見をシートにまとめ
3	10月30日	全体ブレインストーミングを受け、出された意見をシートにまとめ
4	11月6日	ラフ案の企画書制作
5	11月13日	企画書制作／実施にあたっての課題だし
6	11月20日	実施案制作／スケジュール
7	11月27日	実施案制作／プログラム・進行台本
8	12月4日	実施案制作／プログラム・進行台本
9	1月15日	実施案制作／進行台本・備品リスト
10	1月22日	1班はゲネを受けて修正、2班は実施案制作／進行台本・備品リスト
11	1月29日	2班はゲネを受けて修正、1班は実施案制作／進行台本・備品リスト
12	2月5日	1班は報告書制作／2班は準備
13	2月12日	2班は報告書制作／1班は報告書製本
14	2月19日	企画から実施、現場、報告書までの流れ再確認
15	2月26日	総まとめ・テスト対策

評価方法	定期試験（筆記試験）100%、平常点±10点（出席率、提出物、授業態度・取組状況など）
	成績評価方法：A
評価	上記総合評価点　S(100-90)　A(89-80)　B(79-60)　C(59-50)　D(49以下 不可)
テキスト	
注意事項	45時間中　16時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません（留年となります）

科目名	マネジメントⅡ			担当講師	佐藤　喬
講師実務経験	2012年～現在　ソニーミュージックエンタテインメントで新人アーティスト発掘・育成業務 2015年～現在　ボーイズグループ「NORD(ノール)」のマネジメント・音楽制作・ライブ制作等				
対象学年	2　学年	対象コース	コンサート制作・マネージャーコース/総合コース	授業形態	講義
期　間	後期	総授業回数	15　回	1回あたりの授業時間	90　分

期	修　得　目　標
後期	芸能マネージャーとして実践的な内容を通して現場で即戦力となるスキルを修得する。

回数	日程	【授　業　計　画】
1	10月16日	アーティストプロモーションのスケジュール作成 ① / マネージャーとの関係性
2	10月23日	アーティストプロモーションのスケジュール作成 ② / マネージャーとの関係性
3	10月30日	タレント・アーティストの動画撮影について グループワーク実践①
4	11月6日	タレント・アーティストの動画撮影について グループワーク実践② / プレゼンテーション
5	11月13日	Muコース コラボ講義 / レコーディング実習見学およびオリエンテーション
6	11月20日	長期スケジュールの作成・グループワーク①
7	11月27日	長期スケジュールの作成・グループワーク②
8	12月4日	長期スケジュールの作成・グループワーク③ / プレゼンテーション
9	1月15日	アーティストおよびタレントの発掘と育成について / SNSの危険性について
10	1月22日	Muコース コラボ講座 ①（卒業ライブ楽曲制作過程のチェック・情報共有など）
11	1月29日	卒業ライブ用資料制作①
12	2月5日	Muコース コラボ講座 ②（卒業ライブ楽曲制作過程のチェック・情報共有など）
13	2月12日	卒業ライブ用資料制作②
14	2月19日	Muコース コラボ講座 ③（楽曲制作最終チェック）
15	2月26日	卒業ライブ用資料制作③ 最終確認 / テスト対策

評価方法	定期試験点数(70%)実技修得度（30%）平常点±10点（出席率、提出物、授業態度・取組状況など）
	成績評価方法：B
評価	上記総合評価点　S(100-90)　A(89-80)　B(79-60)　C(59-50)　D(49以下 不可)
テキスト	
注意事項	30時間中　11時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません（留年となります）

科目名	時事研究			担当講師	明道　厚志
講師実務経験	放送番組制作プロダクション　ディレクター、プロデューサー　歴40年				
対象学年	2　学年	対象コース	コンサート制作・マネージャーコース/サウンド・ステージコース/ライティングコース/ビジュアルクリエイトコース/スタジオサウンドコース/総合コース	授業形態	講義
期　間	後期	総授業回数	14　回	1回あたりの授業時間	45　分

期	修　得　目　標
後期	ニュースを日常生活の思考・行動に活用し、成人としての視野を修得する。

回数	日程	【授　業　計　画】
1	10月17日	授業ガイダンス
2	10月24日	直近のニュースについて①
3	10月31日	直近のニュースについて②
4	11月7日	直近のニュースについて③
5	11月14日	直近のニュースについて④
6	11月21日	直近のニュースについて⑤
7	11月28日	直近のニュースについて⑥
8	12月5日	直近のニュースについて⑦
9	1月16日	直近のニュースについて⑧
10	1月23日	直近のニュースについて⑨
11	1月30日	直近のニュースについて⑩
12	2月6日	直近のニュースについて⑪
13	2月13日	直近のニュースについて⑫
14	2月20日	定期試験対策
15		

評価方法	定期試験（筆記試験）100%、平常点±10点（出席率、提出物、授業態度・取組状況など）
	成績評価方法：A
評価	上記総合評価点　S(100-90)　A(89-80)　B(79-60)　C(59-50)　D(49以下 不可)
テキスト	授業にて配布
注意事項	14時間中　5時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません（留年となります）

科目名	一般教養			担当講師	岡部 祥子
講師実務経験	損害保険会社社員からフリーアナウンサーとして独立。FMノースウエーブDJなどを経て2002年よりビジネスマナー・コミュニケーション講師として企業・各種学校等で活動				
対象学年	2　学年	対象コース	コンサート制作・マネージャーコース/サウンド・ステージコース/ライティングコース/ビジュアルクリエイトコース/スタジオサウンドコース/総合コース	授業形態	講義
期　間	後期	総授業回数	14　回	1回あたりの授業時間	45　分

期	修　得　目　標
後期	新社会人生活を題材に、各種作法を修得する

回数	日程	【授　業　計　画】
1	10月17日	授業ガイダンス　/　学生と社会人の違い
2	10月24日	服装のマナー
3	10月31日	職場における電話対応、取り次ぎ方
4	11月7日	名刺交換について
5	11月14日	来客へのマナー
6	11月21日	上座と下座について
7	11月28日	ビジネス文書の作成
8	12月5日	冠婚葬祭のマナー
9	1月16日	テーブルマナーについて
10	1月23日	納税・各種保険・年金について
11	1月30日	先輩や上司との付き合い方
12	2月6日	報告・連絡・相談について
13	2月13日	社会人としての心構えについて
14	2月20日	定期試験対策
15		

評価方法	定期試験（筆記試験）100%、平常点±10点（出席率、提出物、授業態度・取組状況など）
	成績評価方法：A
評価	上記総合評価点　S(100-90)　A(89-80)　B(79-60)　C(59-50)　D(49以下 不可)
テキスト	各回授業にてプリント配布
注意事項	14時間中　5時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません（留年となります）